

広町だより

広町自治会
会長 猪俣 武雄
802-2391

「2020オリンピック東京大会が開催される予定ですが」

7月23日から、オリンピック、パラリンピックが始まります。コロナウイルスの関係でギリギリまで詳細が決まらない状態が続いています。このまま競技が始まってもし盛り上がりには欠けるのではないのでしょうか？。まん延防止等重点措置が再延長されるようですが、各家庭では油断せず「今緊急事態宣言中」だと思い、家庭内感染を防ぎましょう。



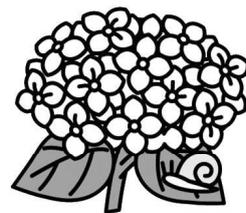
コロナウイルスワクチンの接種が進んでいますが、ワクチンの供給が間に合わないようでスピードは鈍化してきた様子です。ワクチンの供給量が判らずに、なぜ皆に大々的に接種を呼びかけているのかは不思議です。

現在、私たち国民がコロナウイルスに対応できる手段はワクチンの接種だけです、お役人はもっと先の先を見る目を持って計画を立て、口先だけで無く、国民の命を守る責任を果たして欲しいです。



「コロナウイルスの影響で中止が決定した今後の行事は」

- ・ 広町夏まつり [7/31] (中止)
- ・ 中田連合サマーフェスティバル [8/21] (中止)
- ・ 中田中学校地域防災拠点・防災訓練 [8/28] (実施予定)
- ・ 広町運動会 [9/12] (運動会は中止、防災訓練は実施予定)
- ・ 中田連合敬老会 [9/20] (中止)
- ・ 御霊神社祭礼・式典のみ実施、神輿渡御は中止 [9/26]
- ・ 中田連合運動会 [10/10] (中止)
- ・ 泉区区民ふれあいまつり [11/3] (中止)
- ・ 中田連合文化祭 [11/7] (中止)



「大地震発生時、コロナウイルス禍での避難所開設は」

今の状態で大地震が発生したら、避難所の受付では混乱が予想されます。避難者のカード記入のほかに、避難者の体調チェックやワクチン接種済んでいるかが大きな課題になると思います。

もし、避難所の中で陽性者が発生したら避難者全員が濃厚接触者となる可能性があります。

空港の水際対策がいかに大切かマスコミでも話題になりますが、避難所受付の責任は非常に大きなものになるでしょう。

最近、避難の方法がいろいろ取り上げられています。中田地区では津波や浸水の心配はあまりないと思います。避難とは「難を避ける」もので、避難の方法はいくつかあります。

- ① 在宅避難 (ライフラインが止まっても、雨風がしのげて一番落ち着く自宅で)
- ② 友だち避難 (親戚や友だちと事前に打ち合わせをしておき、友人宅へ)
- ③ 中田中学校の避難所に行く (体育館の収容人数は40～50名の予想)

「もう一度確認しましょう」「広町資源集団回収の出し方」

第一火曜日、第二火曜日、第四土曜日

《8：30までに出して下さい》

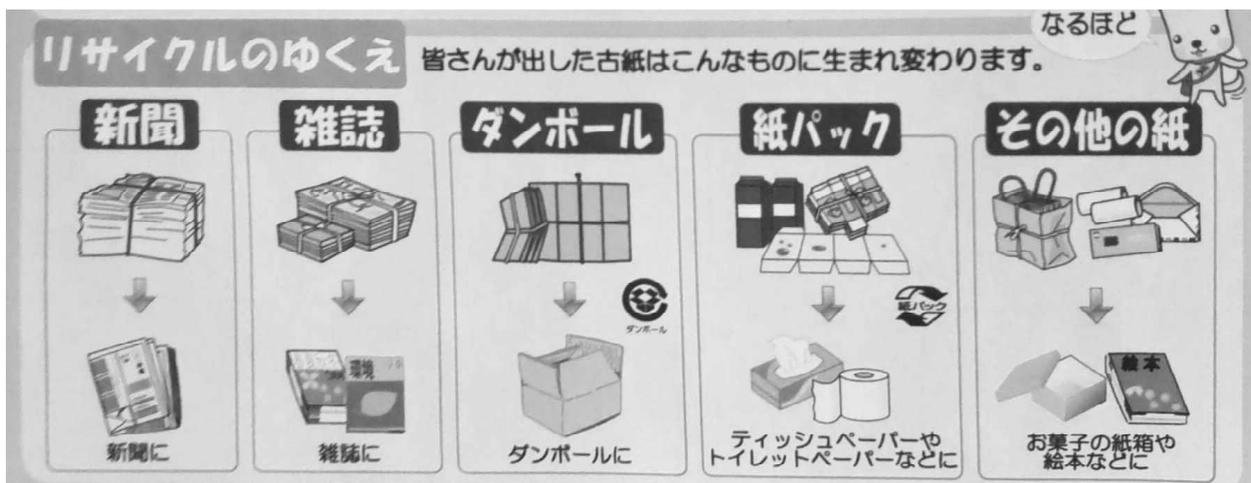
「回収品目」

- ・アルミ缶（潰さなくてもOKです）

《紙類は種類ごとに分けてヒモで縛って下さい》

- ・古新聞（折り込みチラシもOK、散らばらないように、十字にヒモで縛る）
- ・雑誌（ビニール類は外す、そろえてヒモで縛る）
- ・ダンボール（たたんで、重ねて、ヒモで縛る）（他の紙と混ぜないで下さい）
- ・その他の紙（紙袋に入れ、しっかりヒモで縛る）
- ・紙パック（洗って、開いて、重ねて、ヒモで縛る）
（プラスチックの注ぎ口は切り取る）
- ・お酒の一升びん（びんの色は 半透明の緑色・茶色）（びんの中は洗って下さい）
- ・ビールびん（びんの中は洗って下さい）

【次世代ために 限りある資源を リサイクルしよう】



《回収できないものは》

内側がアルミコーティングされた紙パック　ピザの空箱　紙コップや飲み物のカップ
厚い本の表紙　靴箱の緩衝材　カップ麺の紙容器　ティッシュペーパーやマスク
カーボン紙やノーカーボン紙　習字で使った紙　クレヨンや絵の具で描いた紙

「あなたは、不法投棄をしていませんか？」

ゴミ集積場所に出しても、分別違反や時間を守らないで取り残しのなっている物が最近多くなっています。マナーを守らないで出した物は数日間そのままになっており、それは不法投棄と同じです。

「一つ置いてあるとその脇に置いていく人がいます、不法投棄は連鎖します!!」